

令和6年 青梅市立新町中学校 第1学年 理科間指導計画 【指導者 五十嵐】

使用教科書 『中学理科 新しい科学』(東京書籍)

学期	月	単元名と学習内容(指導時数)	評価規準 ①自然の事物・現象についての知識・技能 ②科学的な思考・判断・表現 ③主体的に科学的探究に取り組む態度	主な評価方法
1	4 5 6	【単元1】生物(28) 第1章 生物の観察と分類のしかた(8) 第2章 植物の分類(10) 第3章 動物の分類(10)	①いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。 ②身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 ③生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。	定期考査 ノートやワークシートの提出 宿題の提出 授業中の取り組み
	6 7 9	【単元2】化学(27) 第1章 身のまわりの物質とその性質(9) 第2章 気体の性質(5) 第3章 水溶液の性質(7) 第4章 物質の姿と状態変化(6)	①気体、水溶液などの物質をさまざまな方法で調べる実験を通して、物質には共通の性質があることを見いだして理解するとともに、実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につける。 ②身のまわりの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する。 ③物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。	
	10 11 12	【単元3】物理(27) 第1章 光の世界(10) 第2章 音の世界(7) 第3章 力の世界(10)	①光、音、力についての観察、実験を通して、その関係性を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。 ②光、音、力について問題点を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、光の性質の規則性や関係性を見いだして表現する。 ③光、音、力に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。	
	1 2 3	【単元4】地学(23) 第1章 火をふく大地(7) 第2章 動き続ける大地(6) 第3章 地層から読みとる大地の変化(10)	①大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、その基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。 ②地層、火山、地震について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その関係性や規則性などを見いだして表現する。 ③地層、火山、地震などの事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。	